



**第120回 かわさき起業家オーディション
「かわさき起業家優秀賞」受賞**

“障害者雇用×テレワーク”で 新しい働き方を創出する「エンカク」



株式会社D&I

代表取締役

杉本大祐

株式会社D&Iのビジネスプラン「エンカク」は、「障害者の受け入れ体制が構築できていない」「テレワークで行う業務や体制が分からない」といった課題を抱える企業に対して、在宅雇用スキーム導入支援から障害者の紹介、障害者向け業務の切り出しやアドバイスを実施します。独自のクラウドシステム「エンカククラウド」を用い、業務進捗確認・勤怠・体調面の管理を行うことができ、関係者でアフターフォローに向けた情報の共有を可能としたことで、雇用の定着化を図ります。障害者を雇用する企業と、就職したい障害者の課題を両方解決することができる社会性の高い事業です。また蓄積したデータを活用し、将来的には障害者だけでなく働くすべての人の生産性向上や就職困難者の雇用にも寄与できる事業です。

■ ビジネスに至った経緯

私は株式会社D&Iを創業した当初から障害者の就職サポート事業を行ってきました。現状、障害者の職場定着率は精神障害では49%となっており、約50%は1年以内に離職しています。職場環境が整っていなかったり、人間関係のトラブルにより離職してしまうケースも要因の一つになっていますが、採用条項に通勤が入っていることが大きな要因の一つとなっていました。一般的に求人ほとんどが通勤型であり、身体的(肢体不自由、視覚障害等)、精神的(人込みでのパニック、感覚過敏等)理由により通勤が難しい方は就職が困難な状況にあります。特に地方では絶対的に求人数が少なく、地方在住の障害者は就職がより困難という状況にあります。

そんな中、一人の就職サポートをしたことがエンカクを思い立ったきっかけでした。その方はHIV(免疫機能障害)と半身まひを抱える40代の男性でした。半身まひで通勤が難しく、HIVが日常生活でも感染するという誤解により職場の理解を得られず、就職が困難でした。私共がサポートをする前から300社もの企業に応募するも、雇用してもらえる企業が見つかりませんでした。その時、在宅であれば就職できるのではと考え、いくつかの企業に提案したところ、見事就職することが出来ました。この時、テレワークの可能性を感じ、この働き方を社会に広められれば、より多くの障害者雇用を創出できると思い、事業を開始しました。

■ ビジネスプランの特徴

エンカクは企業と障害者双方の在宅雇用(テレワーク)をサポートするサービスである。障害者には就職前に教育トレーニングを行い、採用のマッチングを行う。雇用後も障害者への定期的な研修に始まり、相談や成果物のチェック、精神保健福祉士などの専門家による就職定着支援を行う。雇用後も継続してフォローを行うため、必要時にはスタッフが障害者宅に訪問できる距離圏内ということで、事業開始当初は首都圏の企業・障害者を中心にスタートさせたが、「エンカク」であれば場所を選ばず働くことが可能なため、現在は地方在住の障害者就職サポートも展開している。地方在住障害者のサポートについては、地場の障害者福祉施設とパートナー契約を結び、連携したサポート体制を構築中である。

企業側には在宅雇用サービス導入支援から業務の切り出しに関して独自のノウハウに基づいたアドバイスをを行う。また、システム管理や月次レポート、専門家によるコンサルティングを行う。就業管理として出退勤管理機能、体調やメンタル把握・管理機能、システム内チャット機能、ファイル共有機能、画面キャプチャー機能、タスク管理機能という6つの大きな特徴を持つ「エンカククラウド」と題した独自システムを用いている。管理側はその機能を使い、毎日の体調変化や勤怠状況、進捗管理などの把

握が可能である。

体調やメンタル把握・管理機能は日々の体調把握や体調懸念の要因となる服薬状況、業務課題の把握が可能である。また、画面キャプチャー機能は10分毎にテレワーカーのPC画面をスクリーンショットで保存する機能が備わっており、就業状況をリアルタイムで確認できる。スクリーンショットで業務を確認し仕事が止まっている場合はチャット機能で仕事の支持を出すことができるなど、円滑に業務を行うことが可能である。

実際の業務としては、データ入力、ライティング、WEBマーケティング、サイトの保守などのPC業務から、保育園やホテルで使用する備品の制作などの事務作業まで行っている。

「エンカク」では企業の本業に直決した仕事を行っており、幅広い事業で様々な障害者の雇用創出が可能である。これにより企業は生産性を向上させ、障害者は通勤の心配を解消しながらも一緒に働いている戦力として、高いモチベーションを発揮することができる。また、パソコンが利用できない全盲の方でも働くことも可能であるなど、他の企業にはない独自のノウハウを持ち合わせている。

■ 今後の展開

現在は展開を首都圏に限っているが、テレワークを必要としている地方を活性化させるため、全国に展開していきたいと考えております。障害者への周知、サポートを幅広く行うためには職員が駆け付けの必要がありますが、全国に展開するためには全国の支援機関の幅広い支援が不可欠です。実際に石川県加賀市とは連携協定を締結して事業を展開しています。

また、エンカクのシステムで蓄積したデータを活用し、将来的には障害者だけでなく働く全ての人の生産性向上や、引きこもりなどの就職困難者の雇用創出にも寄与し、日本の労働力不足解消という課題解決も目指しています。

今後、自治体を含めた様々な支援機関の手も借りながら、「エンカク」で障害者の多様性を追求し、誰もが挑戦・活躍できる社会を実現すべく、事業を展開していきます。

会社名：株式会社D & I

住所：〒101-0054

東京都千代田区神田錦3-3

竹橋3-3ビル 5階

電話番号：☎03-5577-6100

メールアドレス：info@d-and-i.jp

ホームページ：https://d-and-i.jp